

平成28年度実施した研修

—2016年(平成28年)—

- 7月29日 ファシリテーション研修
- 8月23日 国際バカロレア勉強会
- 12月 1日~2日 ファシリテーション研修



ファシリテーション研修

—2017年(平成29年)—

- 1月 7日~ 8日 ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ
- 2月28日~3月1日 ID研修
- 3月 8日 CTT+基礎研修



ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ

ワールドカフェ

—2016年(平成28年)—

- 9月 6日 徳山高専の未来を語ろう
- 10月19日 徳山高専の未来を語ろう
- 11月24日 徳山・沖縄高専合同ワークショップ(徳山高専)

—2017年(平成29年)—

- 1月12日 徳山・沖縄高専合同ワークショップ(沖縄高専)
- 3月13日 徳山・沖縄高専合同ワークショップ&産学ワールドカフェ(徳山高専)



徳山・沖縄高専合同ワークショップ(沖縄高専)



徳山・沖縄高専合同ワークショップ(徳山高専)

大学教育再生加速プログラム(AP)とは

大学教育の質的転換の加速を促し、大学の人材育成機能の抜本的強化を図ることを目的とした、文部科学省の助成事業です。2014年度から次のテーマで公募が行われ、テーマVには全国の19の大学等が採択されました。(採択率は16%)

2014年度	2015年度	2016年度
テーマI アクティブ・ラーニング テーマII 学修成果の可視化 テーマIII 入試改革・高大接続	テーマIV 長期学外学修プログラム (ギャップイヤー)	テーマV 卒業時における 質保証の取組の強化

それぞれのテーマから、入口(入学)から出口(卒業)まで質保証を伴った大学教育を実現するための総合的な取組を一層強力に推進することで、これまで以上に教育内容を充実させ、学生が徹底して学ぶことのできる環境を整備することが期待されています。

徳山工業高等専門学校

National Institute of Technology,
Tokuyama College

[お問い合わせ先] 徳山工業高等専門学校 総合企画室
 〒745-8585 周南市学園台
 ☎0834-29-6203 ✉ kikaku@tokuyama.ac.jp
<http://www.tokuyama.ac.jp/index.html>

大学教育再生加速プログラム >>> <https://www.n-fukushi.ac.jp/ap-portal/>



平成28年度

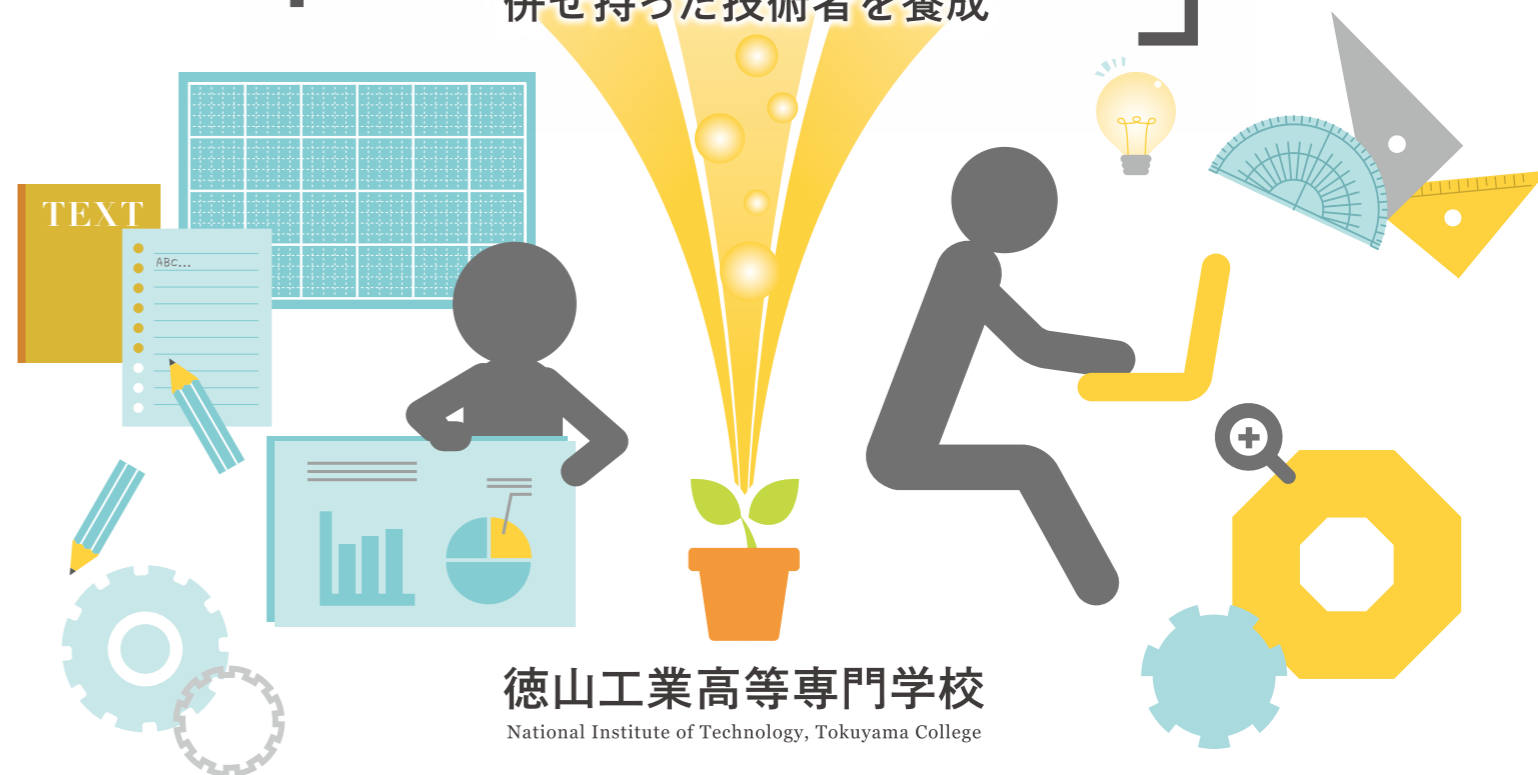
「文部科学省大学教育再生加速プログラム:テーマV」採択

卒業時における 質保証の取組みの強化



技術者としての高い倫理観を涵養する教育を基調として、

「専門的な技術と高度なリテラシー能力とを
併せ持った技術者を養成」



徳山工業高等専門学校
National Institute of Technology, Tokuyama College

世界に通用する 実践力のある開発型技術者を 目指す人材へ



徳山工業高等専門学校は
文部科学省が実施する
平成28年度大学教育
再生加速プログラム(通称AP)に
**全国の高専の中で
唯一採択
されました。**

取組の概要

Summary of the action

National Institute of Technology,
Tokuyama College

01 “安全・安心志向型”の 新しい複合融合教育 コアカリキュラム(TCC)を構築

高専機構のモデルコアカリキュラム(MCC)を包含し、
明確な3つのポリシーを有し、地域に密着した“安全・安
心志向型”複合融合教育コアカリキュラム(TCC)を、徳
山高専卒業生・修了生が到達すべき学習内容とその到
達レベルの形で、全国高専を先導して新たに構築

02 継続的なキャリア形成 可能な信頼できる 保証体制の構築

その教育の質を保証できるディプロマ・サブリメントとし
て、独自のキャリア支援システムを高専機構整備の情報
システムと連携・発展・汎用化させて開発

社会での実践に根ざした効果的なICT活用教育によ
り、学生の主体的な「学び」の環境の中で、教員の講義
力向上とシステム運用能力向上についての教職員FD・
SD研修を体系的に実施し、学内にフィードバックできる
システムも整備

03 学生の学びを促進する ための環境の整備と 教育力の向上

入学から卒業まで首尾一貫したキャリア支援体制の
下、倫理観に裏打ちされた地域社会の求める人間・技
術者の成長に必要なコンピテンスの的確な評価を強化
でき、他高専や大学へ加速・展開

04 TCCを含む教育改革の 仕組みを全国高専や 大学へ展開

体系的に学んだ「知識」をどのように社会のために「正しく生かす」のか？

グローバル化への対応？

学科の改組も視野に入れ、地域産業界へのより深い貢献を目指す！

“安全・安心志向型” 技術者リテラシー 教育プログラム推進室

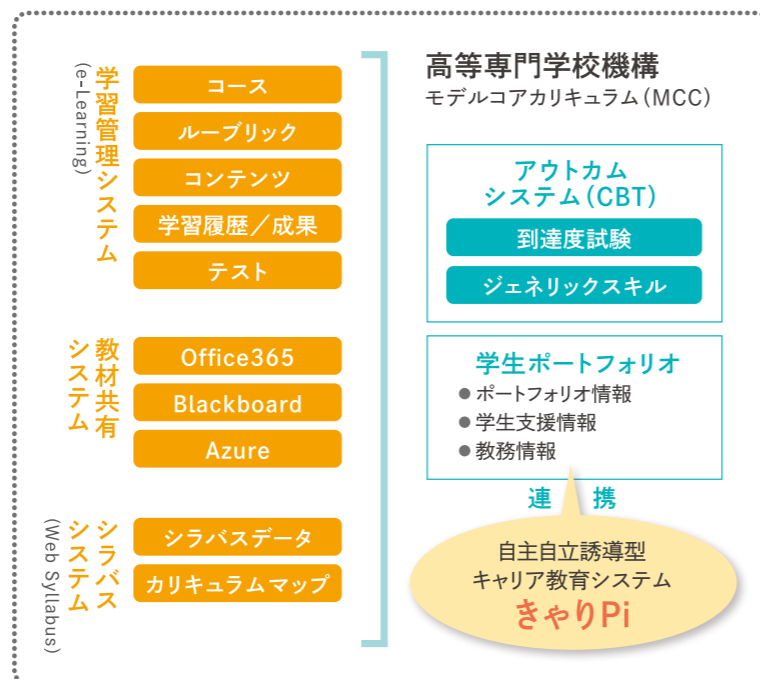
3つのポリシーの再構築

1. ディプロマ・ポリシー
2. アドミッション・ポリシー
3. カリキュラム・ポリシー

地域社会で必要とされるス
キルとコンピテンスを保証
する“安全・安心志向型”の
カリキュラムの構築

MCCを超えた質を保証(表
現)する手法の導入(ディ
プロマ・サブリメント)

“安全・安心志向型”技術者リテラシー教育プログラム(TCC)



重点実施項目

◆高等機構研修

- 1 e-Learning等の共有教材研修
- 2 アクティブ・ラーニング責任者研修
- 3 授業設計者研修
- 4 到達度試験作成・レビュー研修
- 5 学生ポートフォリオ研修
- 6 英語力向上に関する研修
- 7 新任教員研修
- 8 中堅教員研修
- 9 管理職研修

◆先進的取組校におけるWS・研修会

- 1 アクティブ・ラーニングのための授業設計
- 2 Webシラバスの活用とルーブリックの展開
- 3 学習管理システムBlackboard実践研修
- 4 Office365実践研修
- 5 Azure実践研修
- 6 学生ポートフォリオ研修
- 7 ティーチング・ポートフォリオ作成WS

- ◆分野横断的能力(汎用能力)の評価指標の開発・実践と検証
- ◆教育力の向上を客観的に評価するシステムの構築
- ◆きやりPiと学生ポートフォリオの連携

学内研修・勉強会への展開

教育力の向上

卒業・修了時の 質の保証 (ディプロマ・サブリメント)

TCCに準拠した入学から
卒業・修了まで一貫して対
応できるディプロマ・サブ
リメントの開発により、継続
的なキャリア形成が可能
な、信頼できる質の保障体
制を構築

学生ポート フォリオへ汎用化 することで全国に 展開可能